



いのぼ～の彼女

伊野-INO-

～やっ^みて未^ら来こい!

いの ENO暮らし2030～



いのぼ～

発行：伊野コミュニティセンター

〒691-0072 出雲市野郷町 492-5
Tel：(0853) 69-1526 Fax：(0853) 69-1530
E-mail：ino-cc@local.city.izumo.shimane.jp

伊野コミュニティセンター
ホームページ



伊野地区自治協会
ホームページ



伊野地区自治協会
Facebook



伊野地区情報発信部会
Instagram



一伊野地区の人口—
(R6.12月末現在)

男性… 534人
女性… 579人
合計… 1,113人
世帯数… 408世帯

伊野・赤名交流事業

～ゆきんこまつり～

24名参加

1/19

赤名地域まちづくり連絡会主催で開催された「ゆきんこまつり」に伊野地区から12名の子ども達と参加をしました。伊野地区からバスに乗り、わくわくしながら赤名まで向かいました。道中、車窓から雪が見えると「わあー！」と子ども達のテンションも上がりました。到着してミニゲームを行い、チーム分けをしてからスノーキャンドル作りをしました。不織布にマジックで絵や文字を書いて、ペットボトルに巻き付けます。中に紙コップに入れたキャンドルを入れて、火を灯すと素敵に浮かび上がります。思い思いの素敵な作品が完成しました。

完成後、最初に分かれたチームでいろいろなミニゲームで遊びました。用意されたゲームは室内カーリング・射的・宝探し・的あて・雪玉ストラックアウトを楽しみました。全部のゲームを回った後は、そり遊びと雪山スプレーをしました。そり遊びでは事前にコースを用意してくださり、順番で楽しみました。雪山スプレーでは雪に赤・青・黒のスプレーで絵を描きました。中でも外でも思いっきり遊んで、お腹はペコペコ。用意してくださった美味しいカレーをいただきました。

最後に終わりの会で「また夏は伊野で会いましょう！」と赤名地域の皆様とお別れをしました。赤名地域の皆様には「ゆきんこまつり」の運営や雪の整備、昼食の用意で大変お世話になりました。ありがとうございました。また、ご参加いただいた皆様や協力してくださった保護者・スタッフの皆様、本当にありがとうございました。

(自主企画事業 スポーツ部)



やって未来こい!通信

続報

10家族16名参加

12/15 クリスマスリースづくり

教育部会



毎年恒例のクリスマスリースづくり。講師は教育部会の山崎啓子さん。旧JA伊野会館にて今年みんなの時間と同時開催。土台となるリースに松ぼっくりやアジサイの花などの自然物をつけ、さらにリボンやベルなどの飾りをつけて世界にひとつしかない素敵なリースが完成。親子でこの時期ならではのものづくりを楽しむひと時となりました。



参加者16名

12/28 耕作放棄地復活プロジェクト そば打ち体験

農水部会

農水部会のメンバーで恒例のそば打ちを行いました。これを楽しみに活動しておられる方もあるようで、地区外や県外からも参加者がありました。皆さん毎年このことですっかり手つきがベテランに。一年の締めくくり、今年も上々の手打ちそばが完成したようです。



参加者50名

12/15 ino.ti プレゼンツ!みんなのじかん

ino.ti~中山間地域の未来へへの皆さんと一緒に、今年度2回目の「みんなのじかん」を開催しました。前回7月は雨天のため、急遽取りやめにした「絵の具遊び」のリベンジ開催!今回は、室内で「絵の具遊び」を開催することにしました。

大きな紙に筆やスポンジを使って思いっきり絵を描いたり、ステンシルプレートを使ってステンシルをしたり、大人も子どもも



みんな思い思いに絵の具を使って遊びました。炭火焼き鳥さとりさん、地産地消酒場た

かの屋さん、8monさんなどの、美味しい出店もありました。来年度も、大人も子どもも楽しめるような「みんなのじかん」を開催予定です。皆さまのご参加をお待ちしております!

(コミセン自主企画事業 子育て支援部)



地域おこし協力隊
あさ えだ しょう こ
★ 朝枝尚子 さん
★ 連載 一第12回一



朝枝@協力隊の
出雲伊野暮らし

【年の初めに思うこと】



初日の出

新年あけましておめでとうございます。今年も年末年始は安来の実家で穏やかに過ごしました。とても暖かなお正月で過ごしやすかったのですが、夏が暑すぎるせいなのか、寒さが足りないせいなのか庭の金柑が熟さず青いまま…。昨年からお節料理に金柑が使えないのが残念です。

私の所属する(一社)和ハーブ協会の基本的な考え方に「身土不二」というものがあります。仏教用語である身土不二はシンプルに言えば「人の体と暮らす土地・環境は切っても切れない関係にある」という意味。私たちの身体は食べたもので出来ていますし、心や感性は生まれ育った地域の特性や家庭環境に大きく影響されます。子どもの頃に見た景色や食べていたもの、周りの大人からかけてもらった言葉や愛情…。それは人が生きていく上での土台や根になるのだと思います。だからこそ私は島根に帰ってきた(帰りたい)のでしょう。そして同時に感じるのは「生き物の逞しさ」です。虫も動物も植物も、ある程度の環境の変化には対応しながら生き抜きますし、人も生まれ育った土地から離れても、自分が望んでいた生き方とはずれてしまっても、今いる環境に喜びを見つけて馴染む力を持っています。変化が大きく、多様な生き方がある今の時代には「身土不二」の本来の意味にプラスして、「置かれた環境のなかで柔軟にご縁を結んでいく」とイメージを大切にしたいと思います。

取り留めもなく書きましたが、2025年もどうぞよろしくお願ひいたします。今年もたくさんの素敵なご縁に恵まれますように!

和ハーブのスヌメ 1月

【ユキノシタ】ユキノシタ科 ユキノシタ属

和ハーブのスヌメ、今回のテーマはユキノシタです。冬、降り積もった雪の下でも青々ときれいな緑色の葉を繁らせ、初夏の白い花も可愛らしいので観賞用に庭に植えられます。花も食べることができますし、厚みのある葉はクセがなく天ぷらや和え物にすると美味しいです。夏前の葉を干したものが生薬名「虎耳草(こじそう)」です。葉のしぼり汁は皮膚トラブルや中耳炎に効くといわれます。あるところにはいくらかもあるのに、探そうとすると意外と見つからないユキノシタ。お正月に実家の裏の石垣にたくさん生えているものを持って帰って移植しました。うまくなるといいな。



ユキノシタ



普通救命法講習会

25名 17名
6/16 12/10



伊野地区は救急車が到着するまでに15分以上かかる地区です。心肺停止してから救急隊が到着するまでの15分間、私たちにできることはないのでしょうか。このたびFR隊の皆さんと一緒に救命措置の有効性と心肺蘇生法、AEDの使用法、FR隊の存在意義について平田消防署の方に指導いただきました。いざという時に行

動できるよう知識と経験を積んでおくことは大切です。今後も講習会を開催していきます。次回はライブ119(119番映像通報システム)の様子もご覧いただけます。

どなたでも参加できますのでぜひ皆さんのご参加をお待ちしています。

(自主企画事業 総務部)



青パト隊

12/18

年末一斉パトロール

年末の事故が多くなるこの時期に、青パト隊の皆さんによる年末一斉パトロールを毎年実施しています。この日も5名の青パト隊の皆さんと小境駐在所の岡村さんが下校す



る児童らに合わせて各町内の通学路のパトロールを実施してくださいました。反射タスキの着用と早めのライト点灯、明るい服装に心掛け事故を未然に防いで交通安全に努めましょう。

夏休み子ども預かり事業

夏休みの利用児童のべ482人

いのっ子教室

いのっ子教室では、長期休業中の8時～12時に有償ボランティアスタッフの見守りのもと、子どもたちの居場所を提供しています。夏休みも連日多くの子どもたちで賑わい、最高はなんと33人の利用がありました！これは全校児童の56%です！イベント(ものづくり、クッキング)以外の日も、卓球やカードゲーム、工作で盛り上がっていました！

春休みもどしどしご利用ください。いのっ子教室に来れば、お友だちに会えますよ！



▲「クッキング・ピザづくり」



▲「児童館での自由遊び」



「工作・透明写真をつくっちゃおう！」

いのっ子習字教室

お楽しみ会 8/20

いのっ子教室では、毎月2回放課後にコミセンで習字教室を行っています。8月の習字はお休みでしたが、代わりにお楽しみ会としてサンレイクに出かけました。教室に通う15名の子どもたちとスタッフ4名で、小さな積み木のカブラや、皮のキーホルダーを作って楽しみました。



▲「カブラに挑戦！」



▼「ハイ、チーズ！」

一畑薬師目指して初詣ランニング

23名参加

1/12



伊野アスリートクラブ主催による初詣ランニングを開催。コミセンから畑町内を抜け一畑薬師本堂までの片道約4km、往復8kmの道のりをみんなで走りました。小学2年生から高校生、大人までみんな自分のペースで楽しくランニング。最後の難関、名物1,300段の石段では友だち同士競い合って駆け上る児童も。今年の干支「巳年」

は「再生」の意味があります。参加者同士交流を図りながら、新年の初めに自分の力で一畑薬師までの道のりを走り切り、一皮むけて新たな一年のスタートを切ることが出来ました。



(伊野アスリートクラブ部長 多久和 秀政)

詐欺被害を防ごう



最近私の携帯電話に電話番号の前に+の印がついた番号から2回着信がありました。これは国際電話です。電話の内容を聞いてみると、「〇〇〇の未払いがあります。今日中に支払わないと法的手続きを致します。直ぐに支払うには番号1を押してください。」などというものです。直ぐに駐在所へ連絡しましたが、どうやらコンピューターから一斉送信しているようです。詐欺にかからないためにも、+1や+44のような番号には要注意！特殊詐欺の電話かもしれません。電話には出ないで無視しましょう。もし出てしまったら一旦電話を切って直ぐに警察に相談しましょう。

(伊野地区地域安全推進員 常松 士郎)

自衛消防訓練実施 1/14

コミセンを利用しておられた住民の方と職員で火災を想定した避難訓練を実施。大事なことは火事が起きたらまず周りに知らせること。そして初期消火を実施すると同時に避難誘導と通報を行います。避難の際に転んでケガをしてしまったりはかえって逃げ遅れてしまいます。慌てず騒がず冷静に。最後に水消火器による消火訓練も行いました。住民の方から消火器や火災報知機に関する質問も飛び交い、皆さん火災予防への関心を高められたようです。今後も訓練を繰り返し実施していき、いざという時に備えていきます。



ぼとうかんのん 「馬頭観音」

かつて馬は家畜の中でも最も大切なもので、荷物や人の運搬、田畑の耕起、戦の手段として非常に役立っていました。そうした中で途中で倒れ死亡する馬も多くありました。そして馬の霊を慰めようと、馬頭観音が祀られるようになりました。この観音が圓通寺の庭内にあります。

(郷土誌研究会 常松 士郎)



緑の募金御礼

伊野地区文化祭および光丸商店さんにもご協力いただき、環境保護活動の一環として緑の募金への呼びかけを行いました。募金いただいた方には苗木または花苗をプレゼント。皆様のご協力のおかげで21,174円の募金が集まり、島根県緑化推進委員会へ納付させていただきました。

募金いただいた皆様、募金の呼びかけにご協力いただきました皆様、誠にありがとうございました。

(環境推進協議会伊野支部)



しめ縄寄贈御礼

池尻寛市さん(引木)より手作りのしめ縄をいただき、コミセン玄関に飾らせていただきました。ありがとうございました。



マイナンバーカードを健康保険証として利用しましょう

今後、**マイナンバーカードを保険証として利用**する仕組みに移行します。
医療機関や窓口で提示してください



○マイナンバー保険証(マイナ保険証)をお持ちでない方は…

マイナンバーカードの取得、健康保険証の利用登録をしましょう

(利用登録は、医療機関や薬局の受付カードリーダー、マイナポータルから行う)

○健康保険証利用登録がされていない方…「**資格確認書**」でも医療にかかれます

○お手元の健康保険証も、**有効期限まで最長1年は使用できます**

古文書の提供をお願いします



出雲市文化財課よりご家庭や地域に眠る古文書をぜひ提供いただきたいと依頼がありました。昭和20年以前のもので、公文書、手紙、書物、日記、写真などがご家庭や町内にありましたらぜひご提供をお願いします。プライバシーは厳守します。建て替えや終活で処分をされる場合は一報いただければ幸いです。皆様のご協力をよろしくお願いたします。

(出雲市文化財調査協力員 常松 士郎)



トピックス

コミセン館内のあちこちになぜか鳥のフンが点々と落ちている…。犯人はジョウビタキのオスでした。どうやら前日から館内に侵入していたようです。大きさはスズメほどですが、お腹の橙色が綺麗でとても目立ちます。

可愛かったので粗相は許してあげました。

